

2013年10月31日

－超大型(401L以上)クラスの冷蔵庫市場に参入－

6ドア冷凍冷蔵庫『AQR-FG50C』を新発売

ハイアールアクアセールズ株式会社(本社:大阪市淀川区、代表執行取締役社長:中川 喜之)は、定格内容積495Lの超大型冷凍冷蔵庫『AQR-FG50C』を、2013年11月下旬から新発売します。

現在、日本の冷蔵庫市場では、定格内容積が401L以上のいわゆる超大型クラスが台数・金額ベースとも最も高い構成比となっているなか、『AQR-FG50C』はAQUAブランドとして初めて発売する超大型クラスの6ドア冷凍冷蔵庫です。

『AQR-FG50C』は、ドアを開けている時の冷蔵室内の温度上昇を抑えて食品の鮮度を守る機能(『スマートエアカーテン』)や、整理しやすさと収納量に重点を置き、幅寸法と容積でクラスNO.1※を実現した-1℃~2℃の低温度帯室(『トリプルフレッシュルーム』)、風の力を利用して食品を急速冷凍させる冷凍機能(『ジェットフリーズング』)など、冷蔵庫に求められる「節電」「整理・収納」「鮮度保持」をアシストする当社独自の機能などを搭載しました。さらにデザイン性を重視し、フレームレスガラストップに加え、使用時にドアに触れる则表示するタッチパネルを採用しました。

AQUAブランドは、毎日の生活を、プレシャスな気分にしてくれる家電を目指して、「Life is Precious.」をブランドメッセージに掲げ、これからも独自性のある商品でお客さまのご要望にお応えいたします。

※ 2013年10月31日時点。定格内容積401L~500Lの家庭用冷蔵庫において



(W)ピュアホワイト



(S)ブルーシルバー



(T)マテリアルブラウン

◆ 商品概要

品名	6ドア冷凍冷蔵庫
品番	『AQR-FG50C』
定格内容積	495L [冷蔵室: 264L(フレッシュルーム: 24L)、アイスルーム: 18L 上段冷凍室: 21L、下段冷凍室: 103L、野菜室: 89L]
希望小売価格	オープン価格
発売日	2013年11月下旬
カラー	(W):ピュアホワイト (S):ブルーシルバー (T):マテリアルブラウン
外形寸法	幅685mm × 奥行713mm × 高さ1836mm

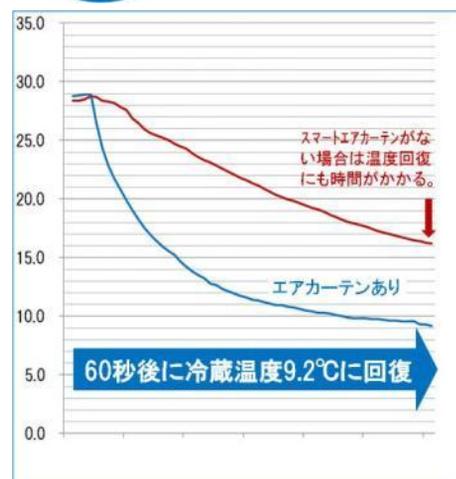
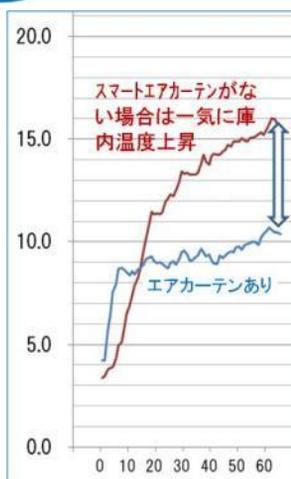
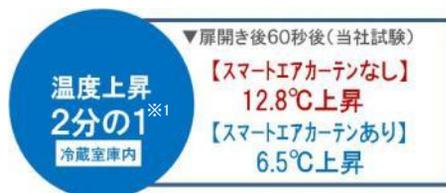
◆ 主な商品特長

1. 当社独自の『スマートエアカーテン』機能

『スマートエアカーテン』は、冷蔵室のドアを開けた時、庫内の冷気を循環させることで、冷気を外に逃さず外気を入りにくくし、庫内の温度上昇を抑えて食品の鮮度を保持する機能です。

ドアを開けた時、『スマートエアカーテン』が最大60秒間作動します。これにより庫内温度の上昇を約1/2※¹に抑えます。また、ドアを閉めた後にも60秒間作動することにより、ドアポケットの温度回復スピードが約60%アップ※²します。さらに、『スマートエアカーテン』により冷蔵庫内の温度が安定することで、生鮮食品の鮮度の劣化や栄養素の減少を抑えます。

『スマートエアカーテン』
冷気の流れ



※¹ スマートエアカーテン機能なしとの比較。ドア開放後60秒経過後の温度上昇。周囲温度30℃。当社独自条件での試験結果による。

※² スマートエアカーテン機能なしとの比較。ドアを閉めた後60秒経過時の温度回復。周囲温度30℃。当社独自条件での試験結果による。

2. 大きな食品トレイも収納できる当社独自の『トリプルフレッシュルーム』

収納力と整理性の良さに加え、使いやすさを追求して、3つに分けた「フレッシュルーム」を採用。

上段の一番大きな容器は、クラスNO.1※の幅57cm(内径寸法)なので、今まで入らなかったような大きなファミリーパック用の食品トレイもフレッシュルームに入れて低温冷蔵することができます。

また、それぞれの容器を薄型にして2段にすることで整理のしやすさを追求する一方、上段は納豆の3段パックが入る高さ、下段は肉のトレイが2段に積める高さにするなど、使い心地にこだわったサイズです。3つの容器を合わせた容積は、定格内容積401L～500Lの家庭用冷蔵庫では最大※の24Lです。

※ 2013年10月31日時点。定格内容積401L～500Lの家庭用冷蔵庫において

①上段(大) 15L
幅570×奥行248(底面)～281(上面)×深さ100mm



③下段(小) 2L
幅108×奥行242×深さ83mm



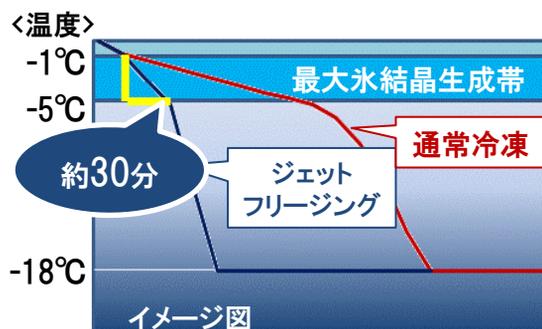
②下段(中) 7L
幅316×奥行242×深さ83mm



3. 風力を活用した当社独自の『ジェットフリージング』で約4倍速*冷凍

急速冷凍専用のファンで発生させた冷気を食品に集中して当てることにより、食品の水分が凍る最大氷結晶生成帯(-1℃~-5℃)を約4分の1*の時間で通過させて一気に冷凍することができます。これにより、解凍時のドリップの流出を抑えて旨味成分を守ることができます(上段冷凍室)。

『ジェットフリージング』



<時間>

上段冷凍室に冷凍保存したい食品を入れ、『急速冷凍』の設定をすると専用ファンで発生させた冷気を食品に集中して当てる。

* 食品の水分が凍る最大氷結晶生成帯(-1℃~-5℃)の通過時間を通常冷凍時と比較。(通常冷凍時約120分、急速冷凍時約30分) 周囲温度20℃、ドア開閉なしで150g、15mm厚の牛ステーキ肉(ラップ包装)での当社試験による。

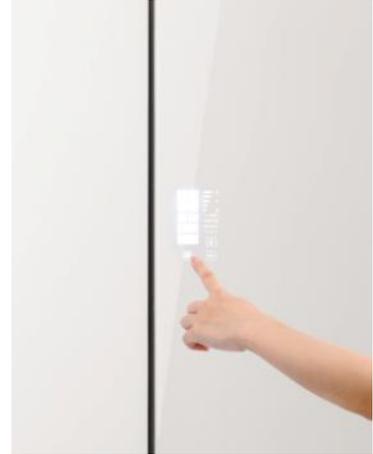
4. 『フレームレスガラストップ』 『フィーリングタッチパネル』

「AQR-FG50C」はデザイン性を重視し、美しいだけでなく傷がつきにくい強化処理ガラスを採用しました。さらに、美しさをより際立たせるためにガラスに樹脂フレームのないヨーロッパスタイルの『フレームレスガラストップ』に仕上げました。また、使用する時に冷蔵室のドアに触れると表示する『フィーリングタッチパネル』を採用しました。

機能美を兼ね備えた『フレームレスガラストップ』



『フィーリングタッチパネル』



5. その他の特長

- 自動製氷を使わない時は、製氷ユニットを外すことでアイスルームを広く使える『はずせる製氷ユニット』
- 給水経路をすべて洗うことができる自動製氷機『はずして洗お』
- 冷蔵室内の棚は、汚れやにおいが付着しにくい強化ガラスを全段採用
- 取り出しやすさを考えた卵とチューブを一緒に収納できるドアポケット側の『Stand Up Egg Tray』
- 一升瓶が入るボトルラック
- 『Agイオン除菌※・酵素脱臭フィルター』
- 冷凍能力をアシストする2枚のアルミトレイ(上段冷凍室+下段冷凍室)
- 野菜や果物の老化を早めるエチレングスをカットする『エチレングスフィルター』



はずして洗お



Stand Up Egg Tray

※ 試験依頼先: 一般財団法人 ボーケン品質評価機構 / 試験方法: フィルム密着法 (JIS Z 2801) / 除菌方法: フィルターへの除菌成分の担持 / 処理部品名: 冷気ダクト内のフィルター / 試験結果: 99.9%以上 (試験番号: 12231795-1)
除菌効果は試験結果であり、実使用空間での実証結果ではありません。

◆お客さまからのお問い合わせ先

ハイアールアクアセールス株式会社 お客様相談室 フリーダイヤル 0120-880-292